

今月の表紙



声を掛けてもらわないと子どもたちを見ても分らず…。保護者の顔を見て“あー。あそこの子もか”と気付かされます。今年はずいぶん!? 袴姿の男性はいませんでした。

町の人口

令和7年1月1日現在
※カッコ内は先月との比較
世帯 4,848戸 (1)
人口 10,805人 (-11)
男 5,253人 (-3)
女 5,552人 (-8)
令和6年12月中の
転入 18人 転出 10人
出生 4人 死亡 23人

事件・事故

令和6年12月中の
事件(刑法犯) 件数 2件
交通事故
人身事故 件数 2件
死者 人数 1人
負傷者 人数 2人
物損事故 件数 21件

ふるさと納税

令和6年12月中の寄付金
件数 2,473件
金額 7170万1080円
令和6年度合計
件数 5,329件
金額 1億4453万9580円

町税などの納期限

1月の納期限
町民 固定資産 軽自動車
国保 介護 後期高齢者
上(下)水道 簡易水道
下水道受益者負担金

一般寄付
高千穂町社会福祉協議会
まんまるカフェ



祝!ご誕生
掲載を希望された方のみご紹介しています。
西柚葵ちゃん (長女・三田井北)
優哉さん 麻亜沙さん
後藤慧柊くん (長男・三田井北)
真一さん 絢子さん
甲斐三葵くん (二男・五ヶ村)
智樹さん 愛さん
甲斐晴風くん (二男・下野東)
大祐さん 奈々さん

香典返し

高千穂町社会福祉協議会(敬称略)

遺族名(住所) 続柄 物故者
飯干力(山附) 父 誠夫
佐藤二十四(野方野) 義母 本田冬子
橋本武重(下川登) 妻 美千子
甲斐昭男(下野西) 妻 悠子
岩崎純子(神殿) 父 田邊孝雄
甲斐さゆり(高岩) 母 タエ子
田中智也(立宿) 父 光
佐藤直(下田原) 妻 泉子
甲斐頼明(神殿) 義兄 佐藤義昭
陳内順子(上川登) 夫 均



「はたちの献血」キャンペーン(令和7年1月1日~2月28日)
“誰かの明日を考える。はたちの献血”

献血者が減少傾向にある冬期において、安全な血液製剤の安定供給の確保を図るため、「はたちの献血」キャンペーンを実施しています。
我が国では、少子高齢化の影響により、主に輸血を必要とする高齢者層が増加し、若い世代が減少しています。
少子高齢化は献血事業にも影響を与えており、10代~30代の若年層の献血者数はこの10年間で約25%も減少。このまま減少が進むと、血液の安定供給に支障をきたす恐れがあります。
今後も患者さんに血液を安定的に届けるためには、今まで以上に若い世代の献血へのご理解とご協力が不可欠なのです。
献血は身近でできる大きな社会貢献。
この機会に献血に行ってみませんか?



編集後記
▼明けておめでとう
干支とは十二支と十干を組み合わせたもの。十二支(子・丑・寅…)は12年周期で繰り返され、古代中国で時刻や方角年を表すために使われていました。万、十干は(甲・乙・丙…)の総称で、古代中国の暦法で順序や番号を表していました。これら十二支12種類と十干10種類を組み合わせたものが干支で、全部で60種類となります。
今年は十二支でいうと「巳」年。十干では「乙」の年となるので、正確にいうと「乙巳(きのとみ)」年となります。(巳(三))

宮崎ねりんピック2025
参加者募集

開催日 令和7年5月18日(日) ※ソフトテニス競技は5月11日(日)、ミニテニス競技は5月12日(月)、ゴルフ競技は5月16日(金)
会場 ひなた宮崎県総合運動公園他
申込方法 役場福祉保険課に備え付けまたは県社協ホームページにある申込用紙に必要事項を記入し、役場または大会事務局に提出してください。

※3月1日からは、大会事務局のみでの受付になります。

申込期間 令和7年2月1日(土) ~ 3月15日(土)

《郵送の場合、3月15日消印有効》
参加費 500円(申し込み後に郵送される振込用紙にて振り込み)
※種目によっては別途プレイ代が必要です。

参加資格 60歳以上(昭和41年4月1日以前に生まれた方)

実施種目 ラージボール卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ターゲット・バードゴルフ、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、ミニバレーボール、ソフトバレーボール、ミニテニス、弓道、剣道、なぎなた、太極拳、四半的弓道、ボウリング、ゴルフ、サッカー、ラグビーフットボール、パークゴルフ、水泳、卓球バレー、ダンススポーツ、還暦軟式野球、バドミントン、囲碁、将棋、健康マージャン

※一部種目は全国健康福祉祭ぎふ大会の選手選考を兼ねています。

問役場福祉保険課

☎0982-73-1202

問(福)宮崎県社会福祉協議会

長寿社会推進センター

☎0985-31-9630

林業退職金共済制度(林退共)のご案内

林業退職金共済制度は、昭和57年に発足した林業界で働く方のために国がつくった退職金制度です。この制度は、事業主の方々が、従事者の働いた日数に応じて掛け金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その従事者が林業界を辞めたときに林退共から退職金を支払うという、いわば林業界全体の退職金制度です。

制度の特徴

- ・掛金は、税法上について法人では損金、個人企業では必要経費となります。
- ・掛金の一部を国が免除します。
- ・雇用される事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。※雇用される事業主が林退共に加入している場合に限られます。

事業主の方へ

- ・共済証紙は、労働日数に応じて貼付してください。
- ・共済手帳を所持している従事者が林業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するように指導してください。

労働主の方へ

- ・事業所が変わるときは、共済手帳を忘れずに受け取りましょう。
- ・林業界を引退するときは、忘れずに退職金請求をしましょう。
- ・以前、林業の仕事をされ、林退共制度に加入していた方で、退職金請求手続きをした心当たりのない方は退職金を受け取っていない可能性があります。

掛け金 日額 470円

問(独)勤労者退職金共済機構

林業退職金共済事業本部

☎03-6731-2889

職業訓練と就職支援が就職成功のカギ!

ポリテクセンター延岡で職業訓練生を募集します。

ポリテクセンター延岡では、再就職に向けたものづくりの技能・知識を身につける訓練を行っています。また、就職支援も充実しており、就職率は91.9%(令和5年度実績)でした。手に職を付けたい、ものづくり職種に必要な資格を取得したい求職者にお勧めする職業訓練です。

訓練期間 令和7年4月3日(木)~ 9月29日(月) (6カ月間)

訓練科 ものづくり機械・CAD科15人(旧テクニカルオペレーション科)、溶接技術科12人(旧金属加工技術科)、福祉住環境リフォーム科15人、電気設備技術科15人
※今回より一部の科名が変更となります。

募集期間 令和7年2月10日(月)~ 3月10日(月)

受講資格 求職中の方(年齢・性別は問いません)

受講料 無料(テキスト代等は必要)

申込先 所轄の公共職業安定所
※雇用保険受給者で、諸条件を満たすと訓練最終日まで受給期間が延長されます。また、雇用保険受給者以外の方も、諸条件を満たせば職業訓練受講給付金を受給しながら受講できます。詳しくは、公共職業安定所にお問い合わせください。

問延岡公共職業安定所

☎0982-32-5435

施設見学会と訓練体験会を開催します。詳しくは、ポリテクセンター延岡にお問い合わせください。

問ポリテクセンター延岡 訓練課

☎0982-37-0649